

萩原町自治会懇談会実施結果

日 時 平成31年2月24日（日）10:00～11:30

場 所 萩原町自治会館

出席メンバー 坂本・藤尾・山田（敬称略）

事務局 木戸・久保

参加者 自治会員 30名(自治会総世帯数 334 世帯)

配布資料 ・「燃やすごみ減量に向けて」パワーポイント資料

- ・食品ロス削減チラシ
- ・「生駒市ごみ減量市民会議」チラシ No.4
- ・「フードドライブ開催」チラシ
- ・生駒市のごみ分別表
- ・アンケート

内 容

○「燃えるごみ減量に向けて」説明(パワーポイント)

○プラスチック製容器包装・

ミックスペーパーの現物を使っての説明

○生ごみ処理器「キエーロ」普及啓発

→キエーロモニター希望者 7名

○アンケート集計結果(対象18名)

1. 冷蔵庫の中をチェックしていますか。

- | | |
|------|------------|
| ①はい | 16名(88.9%) |
| ②いいえ | 2名(11.1%) |
| ③無回答 | 0名(0.0%) |

2. この半年間で未開封の食品を捨てたことがありますか。

- | | |
|------|------------|
| ①はい | 8名(44.4%) |
| ②いいえ | 10名(55.6%) |
| ③無回答 | 0名(0.0%) |

3. フードドライブを市が行っていることを知っていますか。

- | | |
|------|------------|
| ①はい | 6名(33.3%) |
| ②いいえ | 12名(66.7%) |
| ③無回答 | 0名(0.0%) |

4. 生ごみ処理器「キエーロ」を知っていますか？

- | | |
|------|------------|
| ①はい | 6名(33.3%) |
| ②いいえ | 12名(66.7%) |
| ③無回答 | 0名(0.0%) |



懇談会中、ぜんざいの振舞いがありました。

自治会懇談会にて出た意見、質問など

●質問

Q. ビール瓶に粘土をつけて作った人形の捨て方は？

A. 粘土がはずれないなら燃えないごみへ。

Q. 電気のかさの出し方は？

A. 家電として燃えないごみへ。

Q. 大型ごみ、燃えないごみについて、以前はステーション回収があったが、以前の回収方法に変えることはできないか。

A. 収集に係る費用負担が増えるため現在は不可。

Q. 大型ごみ、燃えないごみの戸別回収の方が費用負担増になるのでは？

A. 地区割りをして回収しているのでステーション回収時とほぼ変わりなし。また、戸別収集の場合、分別誤りのごみによるトラブルも回避される。

Q. キューロについて、土を肥料として使いたい。その場合、土が減ることになる？

A. 肥料として使用できる。土が減った分は土を購入するなどして追加していただく。

Q. プラスチック製容器包装のみを回収して再利用するより、プラスチック製のごみすべてを回収した方が、ごみの減量がすすむのでは。

A. 法律で定められているためご理解願いたい。